

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 経企-02 行財政改革推進事業						
主管課	経営企画課	関連課	行革推進課				
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	行政評価の結果を第2期基本計画の進行管理として活用する。第2期基本計画の27分野の施策進行評価(内部、外部)を継続する。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
事業の対 象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	419	640	520			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	419	640	520			
	人員配置数	2.0人	2.0人	1.5人			
	人件費(千円)	16,100	16,469	13,026			
	協働のパートナー	鎌倉市市民評価委員会	鎌倉市市民評価委員会	鎌倉市市民評価委員会			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	16,519	17,109	13,546			
	市民1人当りの経費(円)	93	97	76			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→	鎌倉市	藤沢市	逗子市	三浦市	茅ヶ崎市	
	施策進行評価	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中	
	事務事業評価	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中	
	外部評価	実施中	実施中	実施中		実施中	
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
政策分野別目標指標の目標達成率(平成27年度目標)	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	25.2%	29.4%	31.4%	35.3%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
行財政改革推進事業	419	行財政改革推進事業	660	今後の方向性	A	理由・手法	第3期基本計画の策定に伴い、新たな評価制度を構築する。必要な財源については、企画総合計画事業等の見直しにより捻出する。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	事務事業や施策の進捗状況を的確かつ客観的に示せる指標の設定に向けた再検討、評価結果を予算編成、事業設計に結びつける仕組みを再構築する必要がある。										
課題解決のための取組	第3期基本計画の策定及び包括予算制度の本格導入に伴い、新たな行政評価手法の検討を行うとともに、第2期基本計画に対する評価を行った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	第3期基本計画の策定と合わせて、今年度中に新たな評価制度を構築し、次年度以降、評価結果を計画の進行管理及び予算編成に連動させていく必要がある。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	△	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	平成26年度中に新たな評価制度を構築し、平成27年度からの本格導入を目指す。新たな評価制度においては、評価結果を総合計画の進行管理や予算編成等と連動できる仕組みを構築する。							A	※□事業完了		

評価者名

経営企画課担当課長

能條 裕子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
行財政改革 推進事業	事務事業評価、施策進行評価を実施した。鎌倉市民評価委員会による外部評価を実施した。				○	○	△	○	
	主な 個別 事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		969	行政評価アドバイザー等報償費	660	419	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了					○	○	○	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□ 事業完了								